



湖南市長 生田 邦夫

あけましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。また、旧年中は、市行政にひとかたならぬご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は引き続き新型コロナウイルス感染症が流行していたものの、感染対策をしながら「十二坊トレイルラン&ウォーク」や「湖南市三大まつり」を開催することができ、皆さまの表情・声・活気を感じることができたことを大変嬉しく感じておりました。

市政においては高等専門学校の誘致活動や、予約制小型乗り合いタクシーの実証実験の開始、地域包括支援センターの窓口を中学校区ごとに4か所開設しました。原油価格や物価の高騰、円安が家計を直撃する中で、秋には事業者へ所有車両の一部経費を補助する支援を行い、市民の皆さまへは、現在「湖南くらし応援

券」による支援を行っています。

日本は団塊の世代が75歳を迎える2025年を目前に、少子高齢化、生産年齢層の減少、感染症の流行、甚大な災害、エネルギーや食糧問題、そして自国を守るためのリスク管理など問題が山積みです。自分が良かったらいいという時代から助け合わなければ生きていけない時代に入り、これからの時代は社会改革と人間の意識改革が求められます。行政と市民の向き合い方も新しい時代に相応し変わっていかねばなりません。

市長になり任期の半分が過ぎました。卯年は「飛躍」や「向上」の年といわれます。3年目の今年は何ができるのか、挑戦を続けていこうと思います。市民と市が同じ方向を向いて明るい未来を切り拓いていくスタートとなりますよう、皆さまのご協力をいただきながら直往邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新年のごあいさつ



令和5年新年にあたり御祝辞を申し上げます。

市民の皆さまにおかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えることとお慶び申し上げます。

旧年中は、市議会に対しましてご理解・ご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

昨年の6月に議長に就任後、議会において直面する諸課題の解決のため、さまざまな議論を重ねながら進めてまいりました。本年も皆さまのご期待に沿えるよう鋭意努力し、議会一丸となり活動してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年は卯年でウサギは跳ねる特徴があり、社会の景気が少しでも上向き回復することを目指したいと思います。しかしながら、長引くコロナ禍や不安定な社会情勢による物価高騰

が家計へ大きく影響しています。このため当面、国などによる物価高対策への対応が必要と考えます。

湖南市はSDGs未来都市に選定されていますが、誰一人取り残さないまちづくり実現のためにも、財政状況を的確に把握し、市民に寄り添った行政サービスが展開できるよう、二元代表制の一端を担う議会としての役割をしっかりと果たしてまいり所存です。

最後になりますが、コロナ禍が長引いている状況下において、医療従事者や関係各位の皆さまに敬意を表するとともに、早期の新型コロナウイルス感染症の終息を願っております。

市民の皆さま今年一年どうぞよろしくお願い申し上げます。



湖南市議会議長 堀田 繁樹